

## 「地域密着型金融推進計画」の進捗状況(平成21年4月～平成22年3月)

平成21年5月に公表しました「地域密着型金融への取組み(平成21年～平成23年度)」における、平成21年度の取組み結果並びに平成22年度の数値目標について、地域の皆さまに報告いたします。

同計画において、

ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

の各項目について重点的に取組んだ結果、概ね計画通り進捗し、数値目標については全て達成いたしました。

### 1. 数値目標に対する実績

目 標 項 目	数値目標	実 績	計画比	達成率
創業・新事業支援	20先	22先	2先	110.0%
経営改善・再生支援(ランクアップ)	5先	6先	1先	120.0%
農業者向貸出	150件	172件	22件	114.7%
ビジネス・マッチング	10件	14件	4件	140.0%

## 2. 個別の取組みに対する進捗状況

### (1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

取組み項目	取組方針及び目標(数値目標)	進捗状況(21年4月～22年3月)
(1) 創業・新事業支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工会議所、商工会、政府系金融機関等との連携強化を図り、創業・新事業支援に結びつく情報提供の推進強化。</li> <li>・身近な創業、新事業展開に応じた適切な支援の強化。創業等関連保証、中小企業新事業活動促進法等の活用。</li> </ul> 創業・新事業支援目標: 20先	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに創業等を希望されているお客様の支援を図るべく、営業推進係に対し創業・新事業支援に関する庫内研修会を実施しました。</li> <li>・「創業関連保証」の活用等により、創業・新事業支援に積極的に取り組みました。</li> </ul> 取組み実績: 22先 179百万円 内訳: 創業支援 15先 115百万円 新事業支援 7先 64百万円
(2) 経営改善支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営改善支援取組み先を選定し、専担部署と営業店が一体となり、定期的かつ継続的なモニタリングにより、早期に問題点の抽出、改善策の構築を図る。</li> <li>・経営改善支援取組み先の取組み事例について、報告会を実施し、経営改善ノウハウの蓄積を図る。</li> <li>・庫内研修等を実施し、庫内全体の経営改善支援能力の向上を図る。</li> </ul> ランクアップ目標: 5先	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援対象先として30先をリストアップし、本部、営業店が連携し経営改善指導、再生支援に取組み、6先がランクアップしました。</li> </ul>
(3) 事業再生支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業再生支援協議会並びに外部コンサルタントを活用した再生支援の実施。早期事業再生に向けた取組み。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業再生支援協議会で再生支援計画の認定を受けた支援先3先について、再生計画に基づく支援に取り組んでおります。</li> </ul>
(4) 事業承継支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部機関(しんきんキャピタル㈱、TKC)との業務提携による事業承継支援。</li> <li>・事業承継関係情報等の組織的な収集、還元。</li> <li>・事業支援業務の営業店、取引先に対する周知。</li> <li>・事業承継セミナーの開催、経営塾の開講。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TKC全国会・税理士と業務提携(平成20年12月)、しんきんキャピタル㈱および㈱日本M&amp;AセンターとM&amp;A仲介業務に関する協定を締結(平成21年3月)し、支援態勢の整備を図ったことから、店長等に対して事業承継支援をテーマとした説明会・勉強会を実施(延べ3回)しました。</li> <li>・経営塾についてはニーズ調査、運営スキームの検討等を実施し、開講に向けて準備しております。</li> </ul>

(2) 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

取組み項目	取組方針及び目標(数値目標)	進捗状況(21年4月～22年3月)
(1) 目利き機能向上をはじめ事業価値を見極める融資(不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金庫内外の研修、勉強会等を活用し、目利き力の養成を図るとともに、与信先の実態把握を重視した審査体制を構築して、事業価値を見極める融資を推進する。</li> <li>・「会計参与制度」や「中小企業の会計に関する指針」の活用。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部研修による人材の育成として、業界団体主催の目利き研修に7名を派遣しました。</li> <li>・庫内研修による人材育成として店長および融資担当者を対象に、庫内研修会を実施(延べ8回)しました。また、営業推進係を対象とした融資スクール(庫内研修)の修了者58名に対し、フォロー研修を実施(延べ9回)し、目利き力の養成を図っております。</li> </ul>
(2) 中小企業に適した資金供給方法の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>・流動資産担保融資保証、信金中金の設備担保信用補完制度(しんきんMEサポート)の活用。</li> <li>・農業関係資金に対して、ABLや日本政策金融公庫の農業者向け融資の証券化支援業務(CDS)の活用。補助事業、制度資金の活用。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・流動資産担保融資保証、信金中金の設備担保信用補完制度(しんきんMEサポート)の取扱はありませんでした。</li> <li>・農業者に対し多様な資金調達手段を提供するため、21年10月に千葉県農業信用基金協会と債務保証契約を締結し、店長および営業推進係を対象に説明会を実施し、積極的に同制度の推進を図りました。</li> </ul> <p>取扱い実績: 13件 92百万円。</p>

(3) 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

取組み項目	取組方針及び目標(数値目標)	進捗状況(21年4月～22年3月)
(1) 地域の面的再生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐原広域交流拠点PFI事業への参画。</li> <li>・農業・産業観光による地域活性化への取組みに対して、地域との連携強化及び金融支援機能の強化。</li> <li>・ビジネス・マッチングや信金中金を活用した販路支援の取組み強化。</li> <li>・地域活性化資金(伝統行事に関連する資金等)の推進。            農業者向貸出融資目標:150件            ビジネス・マッチング目標10件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐原広域交流拠点PFI事業により、22年3月に「水の郷さわら」が開業致しました。同事業において当金庫は地銀2行との連携による協調融資を実施し、金融面での支援を行っております。</li> <li>・農業者の資金調達の多様化を図るべく、千葉県農業信用基金協会と債務保証契約を締結し、農業者向け金融支援機能の強化を図りました。</li> <li>・信金中金のビジネス・マッチングスキーム「ぐるなび 日本全国しんきん旨いもん市場」の利用契約を締結し、農産物等の販路支援体制を強化しました。</li> <li>・地域活性化資金の実績            「伝統」(1)の実績 3件(2先) 30百万円            「景勝」(2)の実績 1件 1百万円</li> <li>・農業者向貸出融資の実績 172件 839百万円</li> <li>・ビジネス・マッチングの実績 14件            1 伝統行事の継続に関する資金            2 重要伝統的建造物群保存地区および景観形成地区内の住宅資金</li> </ul>

<p>(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顧客満足度調査等の実施により、ニーズの把握に努め、商品開発や業務改善に活かしてお客様の利便性向上を図る。</li> <li>・各種相談会の開催。</li> <li>・振り込め詐欺への対応強化。</li> <li>・情報提供機能強化。</li> <li>・営業活動を通しての多重債務者に対する予防、啓蒙活動。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・21年9月に実施した顧客満足度調査でお客様から寄せられたご意見・ご要望等をもとにサービスの改善を図りました。21年度は、ATM機能向上のご要望を受けて、通帳繰越機能および視覚障害者用ハンドセットホン機能付ATMを7台設置したほか、盗難通帳による不正引き出し防止等、セキュリティ向上に向け、印鑑照会システムを全店に導入しました。</li> <li>・振り込め詐欺への対応として、ATMコーナーに注意喚起のフロアシールを貼付しました。</li> <li>・20年7月より継続して、顧問弁護士による法律相談会を毎月1回(原則第3水曜日)実施しております。(21年度相談者71名)</li> </ul>
---------------------------------	--	---

### 3. 経営改善支援の取組み実績(平成21年4月～平成22年3月)

(単位:先数)

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先	うち再生 計画を策定した 先数			経営改善支援 取組み率 = / A	ランクアップ率 = /	再生計画策定率 = /	
			のうち期末 に債務者区分 がランクアップ した先数	のうち期末 に債務者区分 が変化しなか った先数	のうち再生 計画を策定した 先数				
正常先	1,731	2			0	0.1%		0.0%	
要注意先	うちその他要注意先	255	24	3	21	2	9.4%	12.5%	8.3%
	うち要管理先	6							
破綻懸念先	50	4	3	1	0	8.0%	75.0%	0.0%	
実質破綻先	41								
破綻先	10								
小計(～の計)	362	28	6	22	2	7.7%	21.4%	7.1%	
合計	2,093	30	6	22	2	1.4%	20.0%	6.7%	

- ・ 期初債務者数及び債務者区分は21年4月当初時点で整理したものです。
- ・ 債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先は含んでおりません。
- ・ には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。
- ・ なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者は には含めるものの には含めていません。
- ・ 期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合は には含めています。
- ・ 期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理しています。
- ・ 期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めていません。
- ・ には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しています。
- ・ 「再生計画を策定した先数」 = 「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」 + 「RCCの支援決定先」 + 「当金庫の再生計画策定先」

#### 4. 個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み状況

当金庫は、中小企業金融の円滑化を図ることにより中小企業の一層の発展・育成を目指して、個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資に取り組んでおります。取組み状況は、以下のとおりです。

##### (1) 期中実績(平成21年度中)

(単位:百万円)

	流動資産担保融資	スコアリングモデルを活用した融資				緊急保証制度	コベナンツ (財務制限条項) を活用した融資	各手法実績の合計
		アグリサポートローン	ステップ・500	千葉県信用保証協会	小計			
件数	0	108	9	23	140	147	0	287
金額	0	290	39	189	518	1,513	0	2,031

##### (2) 期末残高(平成21年度末)

(単位:百万円)

	流動資産担保融資	スコアリングモデルを活用した融資				緊急保証制度	コベナンツ (財務制限条項) を活用した融資	各手法実績の合計
		アグリサポートローン	ステップ・500	千葉県信用保証協会	小計			
件数	0	265	63	155	483	221	6	710
金額	0	499	157	1,350	2,006	2,147	50	4,203

## 5. 平成22年度数値目標

項目	目標
創業・新事業支援	20先
経営改善・再生支援(ランクアップ)	5先
地域活性化資金(伝統・景勝)	5件
農業者向貸出	170件
販路支援	50件